

## グローバル推進機構主催 Collaborative Video Making プログラム 2021 募集要項

### 1. はじめに

岐阜大学では、国際化の推進と教育研究力のさらなる向上を図るため、2019年度に各国トップクラスの大学である、インド工科大学グワハティ校（IITG）およびマレーシア国民大学（UKM）とそれぞれ協働し、4つの国際連携専攻（ジョイント・ディグリー：JD）を開設しました。

専攻名	相手	学位	標準修業年限	言語
自然科学技術研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻	IITG	修士	2年	英語
連合農学研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻		博士	3年	
工学研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻		博士	3年	
工学研究科 岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻	UKM	博士	3年	

JDとは、本学と海外協定大学がそれぞれの強みを活かしたカリキュラムをもとに、共同で作成する教育課程です。学生は標準修業年限の中で、一定期間を相手大学で学びます。留学を伴う国際的な教育環境の中で講義履修および研究活動を行い、在学期間を延長することなく日本と海外における2大学の連名で、単一の学位を取得することができます。このJDの相手大学を知る機会として、2019年から派遣プログラム（スプリングスクール）を開始しましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の国内外を含めた感染の広がりを踏まえ、派遣プログラムに代わるオンライン交流プログラム

（**Collaborative Video Making プログラム：CVMP**）を2020年から新たに実施しています。

### 2. CVMP について

2020年度に続き、今年度実施するCVMPは、例年通り学生間における国際協働教育（交流プログラム）を主軸とし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、オンラインで実施します（Zoom等を利用したWeb会議方式です）。今回のプログラムでは、本学（2名）とIITG（1名）、UKM（1名）の学生がグループを組み、視聴者が各大学への留学に興味を持てるような大学生活に関係/関連するストーリーを作成し、スマートフォンを使って、各国のメンバーに動画を撮影してもらいます。その動画を集め、動画編集会社（140Element, <https://www.140element.com/>）に各チームのストーリーに沿って一つの映像作品に編集してもらいます。完成した動画については、11月に実施されるウェビナー形式の発表会でプレゼンテーションし、各グループのストーリー性や独自性等に対して評価されます。

今回のプログラムでは、グループ間での会話や動画制作のスケジュール等の調整は、英語で行います。このプログラムを通して国を超えた交流を行う中で、国際的コミュニケーション能力、行動力、考察力を養うことを目的としています。また、プログラム内では動画編集会社による動画撮影のテクニックに関する指導もあります。

本プログラムを通して、海外の学生と「交流して」、同じ目的（テーマ）に向かって「協働して」、一つの作品を創作する「達成感」を経験してみませんか？本プログラムには各グループに本学教員がつき、皆さんが一步を踏み出す勇気をサポートします！

### 3. ルール・注意事項

#### ○ 参加について

- 応募資格：岐阜大学、IITG、UKM に所属する学生
- 参加費：無料
- 注意点：参加を希望する学生は録画機能を持つスマートフォンと、Zoom 等のオンラインコミュニケーションツールが使用できる機器（パソコンなど）を所持している必要があります。

#### ○ 撮影ルール及び実施の流れ

動画の撮影は、個々の所有するスマートフォンの動画撮影機能のみを使用してください。他の機材/機器を利用した撮影は、映像の解像度や質の差が生まれ、公平性が保たれないため、禁止とします。また、スマートフォンアプリ等の特殊なフィルターや各自による加工は使用しないでください。（動画の加工・編集は制作会社が行います。）

撮影方法等のテクニク的な指導は、制作会社が行います。制作会社のプロデューサーが各グループのテーマを踏まえて助言を行います。

個人や個人の所有するもの、公共の場等での無許可での撮影や違法行為、危険な行為は禁止です。撮影時に個人の権利を侵害するか判断が付かない場合は、各グループを担当する教員に必ず確認するようにしてください。

各メンバーが撮影した動画は、グループリーダーが取りまとめ、動画編集会社に送付して編集依頼を行います。また、グループリーダーは、編集完了前に一度だけ動画の最終確認を行います。

2021年11月下旬に予定している発表会では、初めに動画のテーマ、主旨、内容についてプレゼンテーションをし、最後に完成作品を放映します。発表された作品は、各大学・企業人による審査が行われます。

○実施の流れ・スケジュール

日程	
7/14 (水) ~8/4 (水)	プログラム申込
8/6 (金) ~12日 (木)	グループ決定
8/23 (月) ~9/7 (火)	ストーリーボード作成
#1 制作会社によるワークショップ	
9/8 (水) ~	動画撮影期間
#2 制作会社によるワークショップ	
~10/22 (金)	動画撮影期間
#3 制作会社との最終調整	
動画編集期間 (制作会社)	
11月末	オンライン発表会

(注意) 一部日程は変更することがあります。


(1) グループについて  
 ・1グループ構成：岐阜大(2名)、IITG(1名)、UKM(1名)  
 ・各役割 チームリーダー(1名)、出演者(1名)、ディレクター(2名)

(2) 動画制作会社より動画撮影に関する指導を受けることができます。  
 #1: ストーリーボードに関する指導  
 #2: スマートフォンでの動画撮影テクニック指導  
 #3: リーダーとの最終確認  
 (ストーリーボードと提出された動画・演出に対して)

(3) BGMは制作会社が提供するライセンス取得済みのものをチーム内で選択してもらいます。

(4) 動画提出後、制作会社がストーリーボードに沿って動画の編集を行います。この期間に発表会に向けたプレゼンテーション準備を行ってください。

(5) オンライン発表会では、各チームが制作した動画の上映とその経緯等を発表してもらいます。



- 選ばれた参加者には 8/6 (金) 以降にメールが送付されます。
- 初回ミーティング (Zoom を使います) の都合を聞かれますので、8/11 (水) までに**必ず返信**をしてください。

○ 注意事項

- 決められた期日を守れない場合には、本プログラムや本プログラムで提供される指導への参加が認められなくなることがあります。
- 完成した作品は本学の広報目的で使用され、YouTube 等の Web 上で公開されます。そのため、参加にあたっては「広報活動における肖像権、著作権、個人情報の使用に関する同意書」の記入・提出が求められます。
- 人物の撮影、公共の場での撮影には特に注意を払い、必要な「放映承諾書」をプログラム参加者自身で取っていただく必要があります。
- 完成した作品の著作権は岐阜大学グローバル推進機構に譲渡されます。

○ 申し込み

- 別添の申請書を、岐阜大学グローバル推進機構 (kokusaik@gifu-u.ac.jp) あてにメール添付にて提出してください。
- 締め切り： **2021年8月4日(水) 17:00** (日本時間)

4. 問い合わせ先

-詳細は、グローバル推進機構にお問い合わせください。 E-mail: kokusaik@gifu-u.ac.jp